

# ODA

特定非営利活動法人  
**沖縄県脊髄損傷者協会**

# しゃりん 113号

編集：NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会 TEL & FAX. 098-886-4211（平日9:30～17:30）  
 〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1 西棟2階 ボランティア小規模団体室  
 E-Mail office@okisekikyo.com facebook公開中！  
 HomePage http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/ 発行：沖縄県身体障害者福祉協会

## 障がい者IT支援試行事業、作業療法士会と連携はかる ～IT機器レンタル事業研修会：作業療法士が行うIT活用支援（沖縄）～


9月6日から7日にかけて、沖縄県総合福祉センターにて沖縄県作業療法士会が会員向けに開いている『「IT機器レンタル事業研修会：作業療法士が行うIT活用支援」（沖縄）』と題した研修会におじゃまし、沖脊協が行っているIT支援事業の為に連携協力をお願いと、支援方法の現状を一緒に勉強しました。午後の講義の前にいただいた15分の時間の中で沖脊協の活動紹介やIT支援事業の経緯説明と最近の試行事業の経過報告、そして支援体制の構築のお願いなどを発表してきました。手応えは十分で、今後IT支援試行事業を進める上でOTの方々



の強力な支援が期待できる反応があり、障がい者ITサポートセンターの設置に向けても大きな一歩となったことは確かです。

沖脊協としても、作業療法士会との連携はピア・サポートの面からでも重要であり、こちらの面でも明るい兆しが見えてきたと思います。

勉強会が開かれた会議室の一角で支援機器などの展示エリアが設けられており、沖脊協の所持している貸出機器を紹介パネルと共に設置して支援機器のデモや説明をし、情報の交換も行ってきました。



**Rehabilitation Clinic Yamaguchi**

## リハビリテーションクリニック やまぐち

〒900-0003 那覇市安謝 1-10-28  
**TEL 098-864-1100**

安らぎ・癒し・元気を提供します。

診療スタッフ


院長 山口 健 リハビリテーション科専門医  
 副院長 山口 浩 整形外科専門医

リハビリテーション 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師

診療科目/リハビリテーション科・整形外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～11:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:00～6:00	○	○	○	○	○	△

- ▶ 身体機能訓練
- ▶ 身体能力訓練
- ▶ 言語訓練
- ▶ 摂食嚥下訓練
- ▶ 認知訓練



私は高校1年生の夏、プールに飛び込み、頸椎を損傷して障がい者になりました。自力で動かせるのは顔だけでした。3カ月ほど後に腕の上部が少しずつ動かせるようになり、リハビリがスタートしました。

ある日父親に突然「専門病院へ行くぞ」と言われました。沖縄を離れるのは不安でしたが、治ることを信じて福岡県の「総合せき損センターへ」転院しました。そこでは私と同じような障がいのある方々が、必死にリハビリに取り組みんでいました。

最初は自力で車いすをこぐことから始まりました。筋力も体力もなかったので、リハビリ室から病室まで1時間近くかけて移動してました。日に日にタイムを縮めていくのが楽しみでした。装具を使った食事や文字を書くことなど生活に必要な訓練をして、約1年ほどで退院しました。退院後は高校に復学し、学校生活に慣れた3年生の時に車いすバスケットボールに出会い、高校卒業後には車いすラグビーも始めました。

スポーツ活動中心の生活をしていたある日、突然母親が倒れ、病院での療養生活を余儀なくされました。「もっと自立しなければ」と思い、スポーツ活動を休



黒島祥伍  
さん

## 夢はパラリンピック出場に

止してリハビリのために大分県の別府重度障害者センターに入所しました。

センターではリハビリの期間と目標を設定します。私の入所期間は1年6カ月。目標は1人暮らしを可能にすることと運転免許証を取得することでした。センターのプログラムにはパソコン訓練や手織り訓練など、就労に生かせる職能訓練がありました。やりたい訓練を選ぶこともできて、入所者は毎日いきいきとリハビリに励んでいました。

センターには全国から利用者が集まるので、交友関係も広がりました。今でも連絡を取り合って仲良く付き合っています。訓練期間を終え、目標も達成できたので帰郷しました。戻ってからは車を運転して、沖縄市にあるコリンザ内の就労移行支援事業所に通い、現在は「株式会社カクコム」に在宅就労することができました。県内ではまだまだ少ない在宅就労ですが、もっと重度ハンディの方々にも広がることを希望します。

私は今、仕事に加えてスポーツでも全国大会優勝とパラリンピック出場という夢に向けて今頑張っています。

(9月6日に琉球新報に掲載された「心の扉を開いたら」より)

## 横断幕印刷、安価で賜ります！

6月に国際婦人クラブから寄贈いただいた大判プリンター。あれからすでに9件の受注がありました。完成イメージはメールで受け付けます。幅は610mm固定、フルカラー可。ただしフルカラーの場合は料金は2割増しになります。金額は使った用紙の長さが目安になります。

### 小規模団体室・障がい者団体：

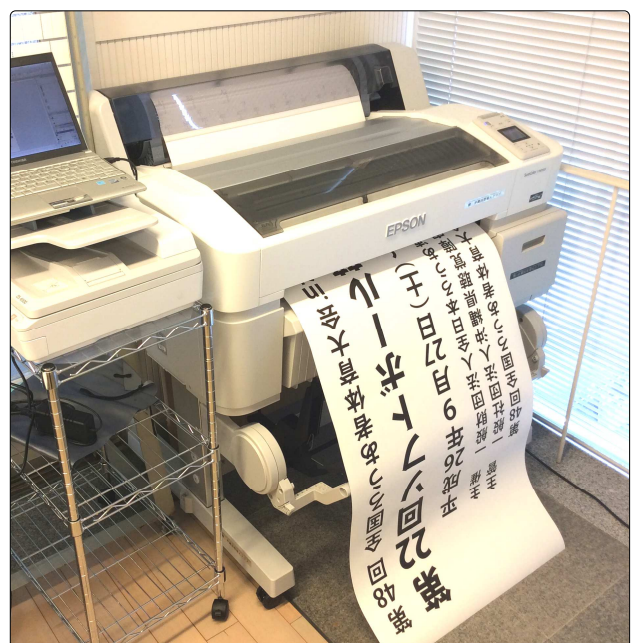
モノクロ3mの場合 1,900円

カラー3mの場合 2,300円

### 上記以外の団体：

モノクロ3mの場合 2,900円

カラー3mの場合 3,500円



## ピアサポート活動に向け3名研修修了

相談支援専門員初任者研修2名  
サービス管理責任者研修1名

7月29日より5日間かけて、沖縄県相談支援従事者初任者研修を受講しました。この研修は「障がいのある人が自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう、全般的な相談支援を行う」人を育てる内容。ピアサポート活動に力を入れている沖脊協からは私と片倉理事（写真右）が相談支援を、山入端理事はサービス管理責任者研修を受講しました。

研修を通して、現場の最前線で働いている方の仕事に対する思いや悩み、やりがいなど、それぞれの地域や事業所で抱えている多彩な問題を知り、解決への道筋は決して平坦ではないことを知りました。しかしピアサポーターとして相談に応じ、助言や連絡調整など、何度も本人とやりとりをして、その人の必要な支援を行うことがいかに大切なことか、ピア同士だとよりわかり合えることは強みであると思



修了証書を手にする伊波理事と片倉理事

います。相談支援の担い手として相談支援専門員を活用することは、地域に生きる障がい当事者のQOL（生活の質）を高めるきっかけにでしょう。地域社会で人生を大きく羽ばたいていけることができるようお手伝いしていきたいです。（伊波）

## iPS、臨床試験1、2年以内に

日本せきずい基金ニュース62号に、去年iPS細胞の講演会にお招きした岡野先生の記事がありました。記事の中で、iPS細胞移植による脊髄損傷治療につい



て、今後1年か2年以内に臨床研究を始める予定がある、とありました。

臨床研究は脊髄損傷後2週間から4週間の急性期の患者さんから対象になるとのこと。

急性期の患者さんから臨床試験を始める理由について、慢性期の方はiPS細胞移植とリハビリの両方を必要とするために、iPS細胞移植だけの有効性が確認しづらいためとのこと。

急性期の患者さんで細胞移植の有効性が確認できれば承認が下り、慢性期の多くの患者さん達の治療が行われる。要するに承認が早く下りる為にまずは急性期の患者さんから・・・ということのようです。研究チームは慢性期の患者さんの治療が本丸との意識を持って行っているとのこと、研究結果が非常に気になる場所ですね。

# ちはる歯科クリニック

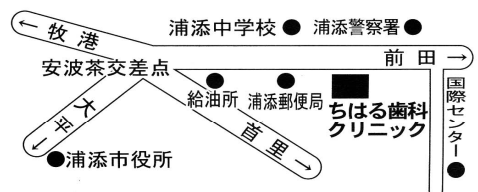
CHIHARU DENTAL CLINIC

浦添市仲間3-3-9

☎(098) 877-6480

FAX (098) 877-9251

E-mail chiharu@ryukyu.ne.jp



訪問歯科診療と口腔ケアを行なっています!

対象者:在宅療養をしている個人で、通院が不可能な方。  
病院、保健施設等に入所(院)されている方、障害者施設に入所の方。

# テラスパーティーのご案内

沖脊協ではこの度テラスパーティーを開催することとなりました。  
今回は西原のきらきらビーチ向かいにある「ムーンテラス東崎」という  
カフェレストランを利用して、室内でのパーティーを開催します。

バリアフリーな建物なので、暑さに弱いという方やトイレが不安…と  
いう方でも安心して楽しめると思います。ご家族・ご友人をお誘いあわ  
せのうえ、ぜひご来場ください。

日 付 10月25日(土)  
時 間 18:00～21:00(17:30集合)  
会 費 大人：3,000円、中学生：1,500円、小学生：1,000円  
小学生以下は無料です。  
場 所 ムーンテラス東崎 TEL.882-8578

〒903-0105 西原町東崎22-3

**西原きらきらビーチの向かいにあります。**

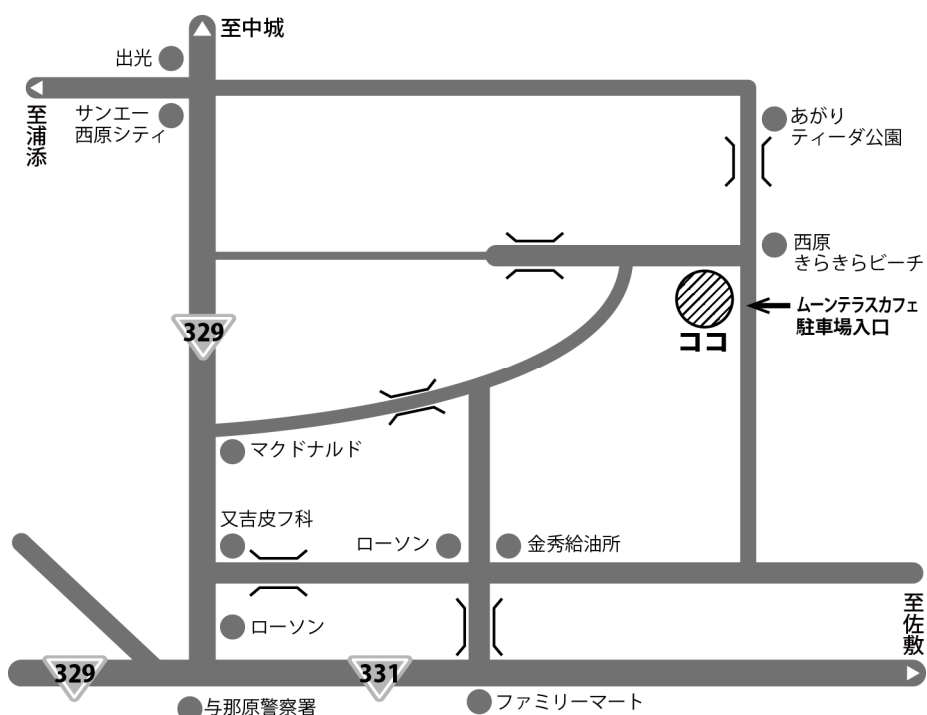
申込方法 添付のハガキ投函か電話 or FAX、メールにて  
TEL/FAX: 886-4211 Mail: office@okisekikyo.com

申込〆切 **10月21日(火) 当日消印有効**

※駐車場は130台収容可。

※バイキング形式で飲み放題プランです。

※人数確定が必要なので**参加可否をお知らせ下さい。**



## ハリケーンズ、 初のランキング1位に



9月20～21日、高知県にて「第16回ウィルチエアーラグビー日本選手権大会予選リーグA Round-2」が開催され、沖縄ハリケーンズを含む5チーム

が出場。6月に開催されたリーグ戦Round-1を含む総合成績が6勝2敗でFreedom(高知)と首位に並んだものの、得失点差でリーグAを優勝し予選を突破。同時に全国ランキング1位を獲得しました。12月には日本選手権大会が控えており、更なる実力アップへ向けて一層練習に励んで参ります。応援よろしくお祈いします。



## 納入率半分以下 !! 会費納入をお願いします

沖脊協の過去数年間の会費納入状況を調べてみると、会費を支払った方は平均30名前後、じつに半数もの会員の方が未納でした。

沖脊協では一月あたりの会費500円のうち、300円を全脊連へ、残りの200円を沖脊協の人員費や運営費に充てています。

例えば会員が80名の場合、**会費を払った人が例え30名でも、沖脊協が全脊連に支払う分は登録会員80名分であり、足りない50名分の会費は沖脊協の自己負担でまかなっている状況のため、毎年苦しい運営が続いております。**

まだ支払いが済んでいない方は、下記の銀行口

座にて振り込んでいただくか、事務所来訪時やイベントなどで直接支払っていただくと非常に助かります。なお、**9月30日時点で納入が済んでいる方は30名です。**

さて、会費納入の負担軽減と省力化に向けて、インターネット銀行の**楽天銀行口座を開設**しました。会員の方で楽天銀行を利用されている方は、手数料と手間が大幅に軽減できます。※ネット銀行は24時間いつでも振り込みを受け付けていますので、銀行へ出かけたり、閉店時間を気にせずいつでも利用できます。



**facebookやっています!**  
しゃりんに乗せきれない福祉制度やお知らせを日々アップしています。  
[facebook.com/okisekikyo](https://www.facebook.com/okisekikyo)

会費納入の  
おねがい

正会員  
年間 6,000円

賛助会員(個人)  
一口 3,000円

賛助会員(団体)  
一口 5,000円



楽天銀行 第二営業支店  
(普通) 7 1 0 4 3 1 1  
特定非営利活動法人 沖縄県脊髄損傷者協会



沖縄銀行 石嶺支店  
(普通) 1 5 2 0 1 9 3  
特非) 沖縄県脊髄損傷者協会 理事長 仲根 建作



琉球銀行 石嶺支店  
(普通) 4 4 5 6 0 3  
特定非営利活動法人 沖縄県脊髄損傷者協会 理事 仲根 建作

# バリアフリースポット 『バルーマ(Baruma)』

仲根理事長の自宅近くに、車いすのオーナーが経営している店があるという。お店の名前は「Baruma」（バルーマ）スペイン料理の店だ。帰宅後、私はタクシーに乗り飲む気満々で向かった。貸し切りの団体さんが出払ったところで、その場で仲根理事長に電話。十数分後に仲根理事長が合流した。

ここは、元那覇ミュージックがあった場所だ。今も店内には、その面影が残っている。20代の頃、何度も先輩に連れられ障害者割引で楽しい



青春！？時代を過ぎたことを思い出す。あの頃、私が紹介した同級生や、後輩（車いす軍団）も徒党を組んで頻繁に出入りしたと聞いたが、その直後に閉店となった（笑）

おっと、話は脱線したが、理事長もSNSで発信したオリーブとアビージョ（ニンニク風味の煮込み料理）とお酒は格別だ。もちろん、お店の入口はスロープのアプローチが、ほのかに光る店内のライトが人々を誘う。もちろん、車いすでもトイレが可能で、細かい配慮がされて女性にも優しい作りだ。残念ながら、車いすのオーナー（経営者）さんにお会いできなかったことが心残りであった。Baruma、今宵あなたも、美味しい料理とお酒で楽しいひとときを過ごしてみては！？（伊波）

居酒屋 ダイニングバー・フレンチ  
**Baruma（バルーマ）**

那覇市久茂地2-23-17（那覇ミュージック跡）

098-861-3055

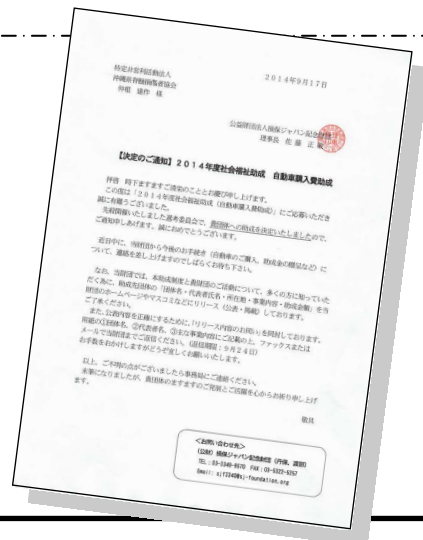
17:30～翌1:00（LO 0:00）※金土祝前～翌2:00



## 自動車購入費助成決定 ～ 損保ジャパン記念財団助成～

このたび、（公財）損保ジャパン記念財団の「2014年度社会福祉助成」へ申請していた自動車購入費助成が、全国の団体申請の中から選ばれました。

沖脊協が就労支援事業を進めるにあたって必要となるのが「自動車」。この助成金を活用して自動車を購入し、事業運営に役立てていきたいと思ひます。



発行人 沖縄県南風原町字神里六三一  
沖縄県身体障害者福祉協会  
編集人 沖縄県那覇市首里石嶺町四一三七三一 沖縄県総合福祉センター西棟二F  
ボランティア小規模団体室・NPO法人沖縄県脊髄損傷者協会しゅりん編集部  
砂川昭人

購読料は会費に含む  
頒価二千円